

「安心・思いやり部会」の取組・提言

「安心・思いやり部会」の取組

新規テーマ「高齢者のサポート体制と地域コミュニティ」の取組

区内3地区で高齢者等を対象としたシンポジウムを実施

1. 「シンポジウム」の実施概要(南河原地区では「プレシンポジウム」として実施)

地区	開催日	場所	参加者数
南河原	平成23年12月2日(金)	南河原(老人)いこいの家	約40人
御幸	平成24年2月14日(火)	幸区役所5階第1会議室	約70人
日吉	平成24年2月23日(木)	日吉合同庁舎2階会議室	約90人

3地区で
計200人
が参加

【御幸・日吉地区】

- ・第1部 川崎市危機管理室による「ぼうさい出前講座」
- ・第2部 参加者との意見交換会(テーマ:地域のコミュニティや交流の場について)
- ・東日本大震災の被災者の方の体験談

2. シンポジウムで実施したアンケートの結果

- ・「地域が弱者を見守り、支え合い活動を活発化させるため」に必要なこと「交流の場づくり」が6割を超え、最も高い。
- ・独居高齢者の方の、「日頃利用する交流の場」への要望「共通の趣味」「年齢に関係なく参加できる」場へのニーズが高い。



3. 意見交換会(ワークショップ)の主な意見

- ・大規模集合住宅では、複数フロアごとの家族参加型の座談会が有効
- ・独居高齢者の地域交流について、地域のキーマンや町内会・自治会、商店街等の団体との連携が必要

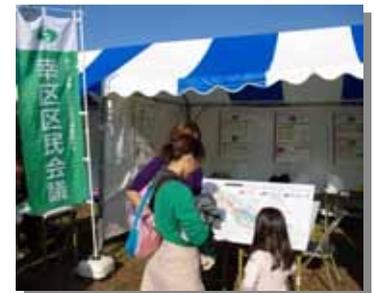
継続テーマ「夢見ヶ崎公園周辺の魅力発信」の取組

1. 利用者のニーズ把握(アンケート)

- ・特に子どもが楽しめるような内容の野外イベントの充実に大きなニーズ

2. 「夢こんさぁと」と連携したイベントの実施

- ・平成24年7月27日(金)に夢見ヶ崎公園慰霊塔前広場で、多世代交流の場となるような野外コンサートを実施予定



「安心・思いやり部会」の提言

新規テーマ「高齢者のサポート体制と地域コミュニティ」の提言

「高齢者など支援を必要とする方々のため、区民に『地域交流の場』や『日常生活のサポート窓口』の情報発信を進める」

継続テーマ「夢見ヶ崎公園の魅力発信に関するソフト的な取組」の提言

「夢見ヶ崎公園周辺が多世代交流の場となるよう、子どもを中心としたイベントなどを継続的に実施する」